

(4) イ 支援策の推進 編

① 1人1台学習者用端末を活用した、いじめ等の相談申告機能の充実について

ア 実施状況

いじめ等の悩みがあっても、なかなか自分から言い出せない子どもたちが相談しやすくなるように、令和3年10月より、1人1台の学習者用端末を使って相談申告できる機能を充実。

子どもたちの思いをよりの的確に受け止めて対応していけるように、今後、機能を拡充予定。

イ 機能拡充予定（令和4年4月）

- ・ 相談したい先生を選択できるようになる。
- ・ 相談内容を記述することができるようになる。
- ・ 教育委員会でもすべての相談状況を確認できるようになる。
- ・ 学校以外の外部の専門家が対応する相談窓口の案内を実施。



② 各区役所における相談窓口の設置について

地域における相談窓口機能を担う各区役所にヤングケアラーに関する相談窓口を設け、本人や関係者（学校、地域、福祉事業者など）からの相談に応じて、福祉サービスの利用、地域資源につなぐなどの支援を行う。

ア 設置の経緯

各区役所では、これまでもヤングケアラーを含む種々の相談に対応してきたが、本人や関係者の気づきを支援につないでいく一連の流れを構築するため、区長会議の取組として、全区役所にヤングケアラーに関する相談窓口があることを明らかにし、対応を進める。

イ 周知方法

- ・ 各区役所のホームページにヤングケアラーに関する相談に応じることを明示
- ・ SNSあるいは学校長や区内団体・関係機関との面談の機会等を活用して周知
- ・ 市ホームページ上に各区役所相談窓口一覧を掲載（予定）
- ・ 関係者向けの研修時に、相談窓口一覧を周知（予定）

区役所におけるヤングケアラー相談窓口一覧

区名	窓口	電話 / メール
北区	福祉課 子育て支援担当	06-6313-9533 kita-kosodate@city.osaka.lg.jp
都島区	保健福祉課 子育て支援室	06-6882-9118 miyakojima-kosodate@city.osaka.lg.jp
福島区	保健福祉課 子育て支援室	06-6464-9887 メールは子育て支援室HPから
此花区	保健福祉課 子育て支援室	06-6466-9524 td0013@city.osaka.lg.jp
中央区	保健福祉課 子育て支援室	06-6267-9885 メールは専用HPから
西区	保健福祉課 子育て支援室	06-6532-9936 メールは子育て支援室HPから
港区	保健福祉課 子育て支援担当	06-6576-9844 minato-kosodate@city.osaka.lg.jp
大正区	保健福祉課 子育て支援室	06-4394-9109 メールは子育て支援室HPから
天王寺区	保健福祉課 子育て支援室	06-6774-9894 メールは子育て支援室HPから
浪速区	保健福祉課 子育て支援室	06-6647-9895 メールは専用HPから
西淀川区	保健福祉課 子育て支援室	06-6478-9950 メールは専用HPから
淀川区	保健福祉課 子育て支援室	06-6308-9939・9509 メールは専用HPから

区名	窓口	電話 / メール
東淀川区	保健福祉課 子育て支援室	06-4809-9854 メールは子育て支援室HPから
東成区	保健福祉課 子育て支援室	06-6977-9157 tn0010@city.osaka.lg.jp
生野区	保健福祉課 子育て支援室	06-6715-9024 ikuno-kosodate@city.osaka.lg.jp
旭区	保健福祉課 子育て支援室	06-6957-9939 メールはHPのQRコードから
城東区	保健福祉課 子育て教育グループ	06-6930-9132 joto-kosodate@city.osaka.lg.jp
鶴見区	保健福祉課 子育て支援室	06-6915-9933・9107 メールは子育て支援室HPから
阿倍野区	保健福祉課 子育て支援室	06-6622-9980 メールは専用HPから
住之江区	保健福祉課 子育て支援室	06-6682-9878・9880 tt0007@city.osaka.lg.jp
住吉区	保健福祉課 子育て相談室	06-6694-9942 メールは子育て支援室HPから
東住吉区	保健福祉課 子育て支援室	06-4399-9733 tv0006@city.osaka.lg.jp
平野区	保健福祉課 子育て支援室	06-4302-9936 メールは子育て支援室HPから
西成区	保健福祉課 子育て支援グループ	06-6659-9824 メールは子育て支援HPから

③ 市立中学校教員へのアンケート結果について

ア 対象

中学校の教員（講師を含む）（動画配信型研修の受講者）

イ 項目

- ・研修受講前に、ヤングケアラーという言葉を知ったことがあるか
- ・ヤングケアラーへの理解が深まったか
- ・今年度、関わっている生徒にヤングケアラーに該当する生徒がいるか
- ・支援するために必要と思うこと（自由記述）

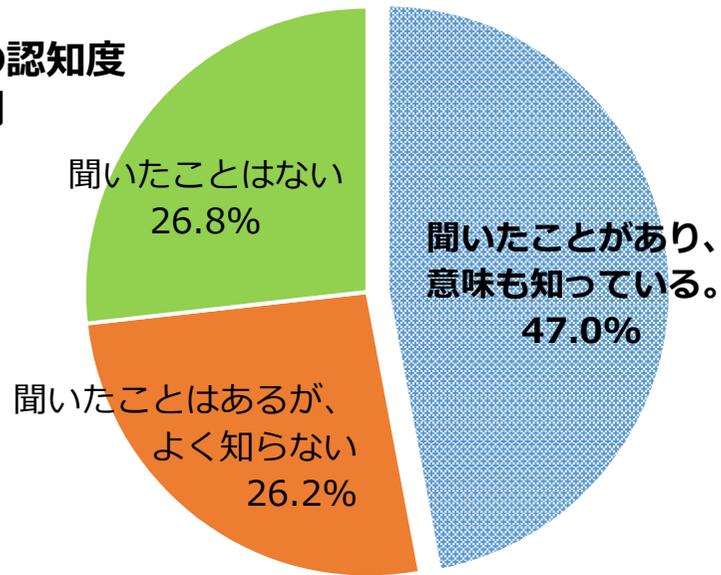
ウ 回収数（12月15日時点）

- ・3,770人
（主な回答者：教諭・主務教諭68.1%、期限付講師15.2%、首席・指導教諭4%）

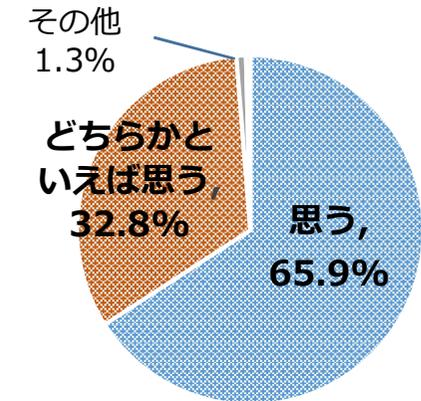
教員アンケート R3.8～

「研修受講前にヤングケアラーという言葉聞いたことがあるか」

研修受講前の認知度に関する質問

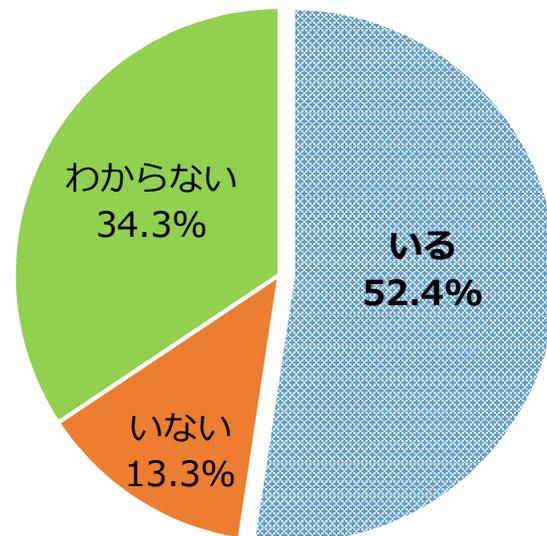


「研修動画の視聴後にヤングケアラーへの理解が深まったか」



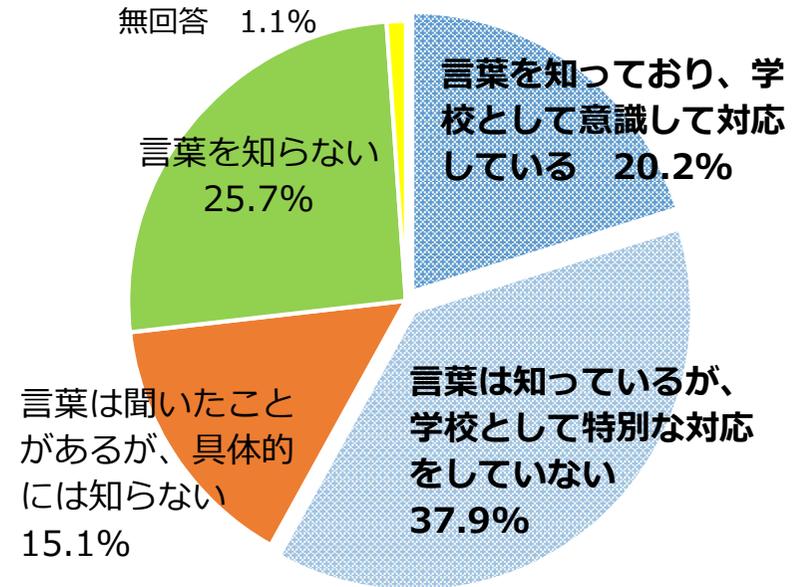
研修受講内容をふまえて該当する生徒がいるかの質問

「ヤングケアラーに該当する生徒がいるか」



全国実態調査（中学校）R3.1

「ヤングケアラーの概念の認識」



「ヤングケアラー」の定義に該当すると思われる子どもの有無

